

水利施設管理強化事業における「特別型」の渇水・高温対策

- 気候変動等により農業水利施設の維持管理費が増加し、管理者の負担が増加している。このため、令和7年度に水利施設管理強化事業を拡充し、「特別型」において渇水・高温対策を補助対象に追加した。

＜実施内容＞

- ・渇水時の応急ポンプの設置・運転
- ・高温障害防止のための水管理 等

〔事業実施主体〕：県又は市町村

〔国費率〕：50%

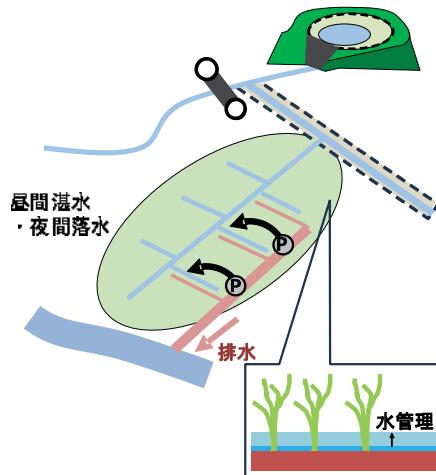
〔実施要件〕

渇水・高温対策計画の策定

（記載内容）

- ・対象施設
- ・実施内容
- ・省エネルギー化・コスト削減対策への取組※ 等

※省エネルギー化・コスト削減の取組メニューの中から省エネルギー化の取組を1つ以上含む、原則2つ以上を実施



↓

区分	省エネ化	コスト削減
ソフト対策	<ul style="list-style-type: none">・ポンプの吸込／吐出水位の見直し・大口径ポンプの優先使用・無効送水の節減・節水による送水量の削減 等	<ul style="list-style-type: none">・電力契約の適正化・ポンプの同時運転台数の削減 等
ハード対策	<ul style="list-style-type: none">・電動機制御方式の見直し（インバータ制御の導入）・高効率モーターへの更新 等	<ul style="list-style-type: none">・コンデンサ設置による効率の改善 等

＜手続の流れ＞

土地改良区等

←
補助

事業実施主体
(都道府県、²市町村)

渇水・高温対策計画、
申請書等の作成
←
補助

地方農政局等

＜用水対策(例)＞

〔支援内容 | 渇水対策〕

- ・渇水時のBCP等の計画策定に要する費用
- ・応急ポンプ等の調達費用、設置費用、運転費用



蓄水による用水の反復利用の状況



〔支援内容 | 高温対策〕

- ・深水管理、昼間湛水・夜間落水、かけ流し等に要する費用

〔対象経費〕

- ・応急ポンプ等の調達、設置、運転経費
- ・深水管理、昼間湛水・夜間落水等の対応に係る人件費 等

〔積算例①〕

用水施設の管理費に占める高温対策相当分
＝当該年度の管理費 - 過年度の管理費※

※平成28～30年度の平均

〔積算例②〕

高温障害防止に係る用水管理の人件費
＝一日1人当たりの経費×日数